



AntennaMagus

インストールガイド



目次

1	はじめに	3
1.1	ハードウェア	3
2	インストール	3
2.1	要件	3
2.2	評価版のインストール (Evaluation version)	4
2.3	クラスルーム版のインストール (CLASSROOM VERSION)	4
2.4	プロフェッショナル版のインストール (PROFESSIONAL VERSION)	5
2.4.1	ノードロックライセンス：インターネットに接続した PC (自動：推奨)	5
2.4.2	ノードロックライセンス：インターネットに接続していない PC (手動：非推奨)	6
2.4.3	フローティング (ネットワーク) ライセンス	7
3	追加情報	11
3.1	ANTENNA MAGUS の更新	11
3.2	新しい PC にライセンスを移行する	11
3.3	ライセンスの定期更新	11
3.4	MD5 チェックサムとは	11
3.5	その他のツールとオプション	12
	お問い合わせ	13

1 はじめに

本ガイドでは Antenna Magus のインストール手順を説明します。記載事項はもちろん、記載していない事柄につきましてもご不明点がございましたら AET (support@aetjapan.com) にお問い合わせください。

1.1 ハードウェア

Antenna Magus は 32 bit または 64 bit Windows OS の PC で動作します。下記バージョンの Windows OS に対応します：

Windows XP (SP1 以降)、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows 7、Windows 8。

ノードロックライセンスでは、ネットワーク接続は不要です。なお、Antenna Magus がインターネットに接続できる環境にあると、ライセンスによる使用許諾手続きが簡単に行われます。

フローティングライセンスでは、使用するすべてのコンピュータがライセンスサーバーと同一の LAN に接続している必要があります。ライセンスサーバーとの接続が数分間以上断たれると、クライアントの Antenna Magus はエラーを表示し、接続が回復するまで動作を停止します。

2 インストール

2.1 要件

インストールを開始する前に、下記の事柄を確認してください。

1. インストールは、管理者権限を有するアカウントで行う必要があります。
2. コンピュータには、Microsoft.NET Framework 3.5 SP1 と Microsoft.NET Framework 4.0 のインストールが必要です（新しいバージョンの Windows では前者はインストール済みなので、後者の Framework4.0 のみをインストールします）。Antenna Magus ウェブサイトからダウンロードしたインストールパッケージでインストールする場合は、.NET コンポーネントは自動的にインストールされます。自動インストールに失敗する場合は、手動でインストールしてください。

フローティングライセンスの場合は、クライアントにインストールすればよく、ホストのライセンスサーバーへのインストールは不要です。

.NET 4.0 は Antenna Magus DVD または下記の Microsoft サイトで入手できます：

<http://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=17718>

注：

- .NET Framework のインストールは非常に時間がかかります。進捗状況のフィードバックが無く、停止したように見える場合でもインストールは進行しています。
- .NET Framework のインストールには再起動が必要です。

2.2 評価版のインストール (Evaluation version)

Antenna Magus 評価版のインストールには、ライセンスキーも登録も必要ありません。インストールの実行ファイル `AntennaMagus(Evaluation).exe` をローカルフォルダーにコピーし、実行します。または、Antenna Magus Evaluation DVD の `setup.exe` を実行します。

評価版で使用できるアンテナは、製品版のアンテナの一部に留まります。また、Antenna Template をカスタマイズして使用することができません。その他の機能は製品版と同様です。ただし Array Synthesis ツールでインポートできるアレイの数に上限があるなど、設計アルゴリズムの数に制限があります。フルバージョンのアンテナデータベースや Array Synthesis ツールの利用を希望される場合は、Antenna Magus を購入する必要があります。

評価版には使用期限があります。期限の日付は、アプリケーションウィンドウのタイトルバーに表示します。期限を過ぎて使用できなくなった場合は、再度ダウンロードするか AET にお問い合わせください。

2.3 クラスルーム版のインストール (Classroom version)

Antenna Magus クラスルーム版では、評価版よりも多くのアンテナが使用できます。Antenna Template のカスタマイズはできません。クラスルーム版は、プロフェッショナル版（後述）と同様の手順でインストールします。インストールには 20 桁のライセンスキーを使用します。クラスルームライセンスに記載されたシート数を上限として複数台のコンピュータにインストールできます。上限数に達すると、キーは使えなくなります。PC を変更する場合は、AET にお問い合わせください。

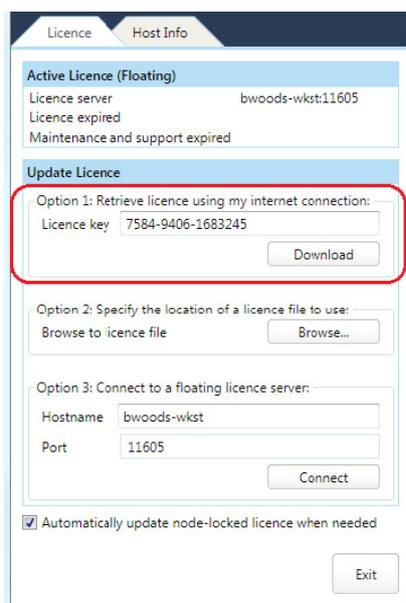
クラスルーム版はインストールした PC にロックされますが、インストールや設定のクローニング、またはスナップショット機能による定期的な復元に十分耐え得るロバスト性をそなえています。システム設定によっては、設定の変更を行った後に Antenna Magus でライセンスキーの再入力を求められる場合があります。

2.4 プロフェッショナル版のインストール（Professional version）

Antenna Magus プロフェッショナル版の初回インストールには、インストールファイルとライセンスキーが必要です。ライセンスキーは AET がお渡しする 15 桁の数字です。ライセンスキーがお手元に無い場合は AET にお問い合わせください。

2.4.1 ノードロックライセンス：インターネットに接続した PC（自動：推奨）

インターネット環境がある PC でインストールファイルを実行し、画面の指示に従います。ライセンス情報の入力では “Option 1: Retrieve licence using my internet connection” を選択し、15 桁のライセンスキーを入力します。Antenna Magus がライセンスキーとハードウェアのシリアルナンバーを Antenna Magus ライセンスサーバーに送信すると、折り返しライセンスファイルが送られ、次のインストール手順が進められます。この過程で問題が生じた場合は、インターネット接続無しでのインストール（後述）をお試しください。



サーバーに送られる情報

Antenna Magus は 1 台の PC にライセンスされます。Antenna Magus のライセンスは PC のシリアルナンバーに関連付けられます。すなわちインストールプログラムがライセンスキーとシリアルナンバーを Antenna Magus ライセンスサーバーに送信すると、その PC 用のライセンスが生成されます。サーバーに送信される情報は使用する OS とハードウェアに関するデータのみであり、個人を特定する可能性のあるデータは含まれません。送信される内容を確認するには、ライセンスダイアログで Host Info タブを開きます。タブが表示する内容は、ライセンスファイルを手動で作成する場合に AET に送付する情報と同一です。

2.4.2 ノードロックライセンス：インターネットに接続していない PC（手動：非推奨）

Antenna Magus のインストールでは、インターネット経由で Antenna Magus ライセンスサーバーからライセンスを取得する必要があります。

この項で説明する手順は、ノードロックライセンスを使用し、かつ下記のいずれかに該当する場合に行ってください：

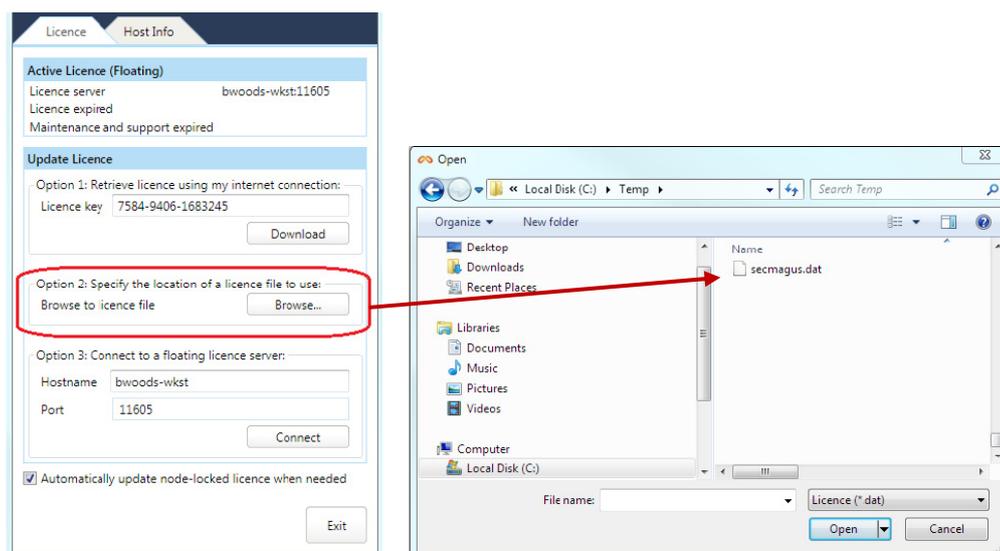
- インターネットに接続していないコンピュータにインストールする
- 何らかの障害で自動インストール（2.4.1）ができない
- セキュリティポリシーにより、インストールプログラムと Antenna Magus ライセンスサーバーの間の通信が許容されない。

.NET 4.0 のオフライン版は、Antenna Magus DVD または Microsoft サイトで入手できます

（<http://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=17718>）。サイトからダウンロードできないなどの理由で DVD によるインストールを希望される場合は、AET にお問い合わせください。

Antenna Magus ライセンスサーバーとの通信を行わずにプログラムをインストールするには、インストールの実行ファイルを実行し、画面の指示に従います。ライセンスの取得方法を選択する画面で、ライセンスダイアログの **Host Info** タブを開き、**Host name** と **Machine codes** に表示されている内容をコピーし、メモ帳などに貼り付けて AET に送付してください（両項目に表示されているすべての内容が必要です）。

AET は折り返し `secmagus.dat` ファイルをお送りします。ファイルが届きましたら次のようにライセンス認証手続きを行います：**Antenna Magus** を起動し、ライセンス情報の入力を求められたら **"Option 2: Specify the location of the licence file to use"** の下の **[Browse...]** をクリックし、`secmagus.dat` ファイルを参照して「開く」をクリックします。



なお、インストールの完了後、プログラムがライセンスを自動更新しないようにするには、Antenna Magus Settings ダイアログでライセンスの自動取得をオフにする必要があります。

2.4.3 フローティング（ネットワーク）ライセンス

フローティングライセンスでは、同じ LAN に接続した複数台の PC に Antenna Magus をインストールすることができます。インストールする PC の台数に制限はありませんが、同時に動作するのはライセンスに記載されたシート数が上限です。Silver フローティングライセンスでは、フローティングライセンスにアクセスする特定のユーザーに別途制限が加わります。フローティングライセンスとユーザーの管理は、Antenna Magus Floating Licence Manager (FLM) ツールにより行われます。

Antenna Magus Floating Licence Manager のインストール

LAN に接続した PC に Antenna Magus Floating Licence Manager (FLM) をインストールします。すべてのクライアントがポートを経由してこの PC にアクセスできる環境が必要です。FLM が実行する Antenna Magus ライセンスサービスは、LAN にある PC のライセンスを管理し、Antenna Magus の実行に必要なライセンスの問い合わせに答えます。

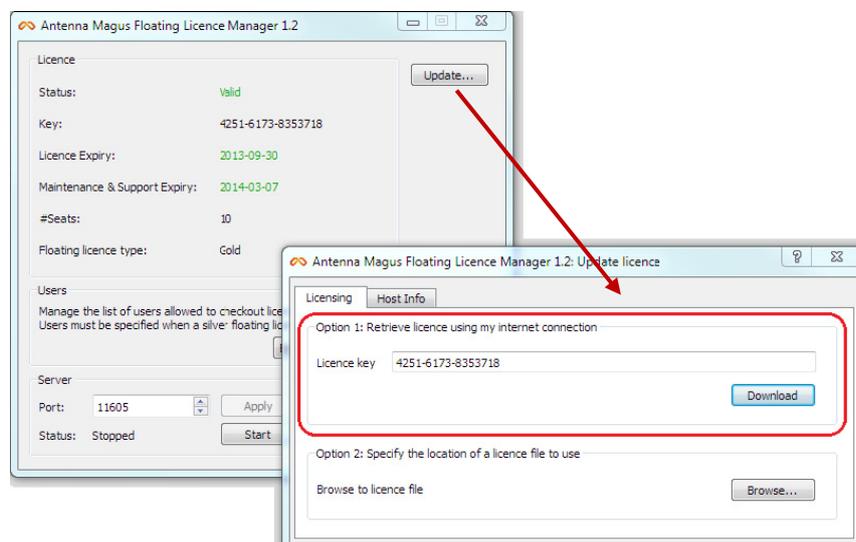
FLM のインストールは Antenna Magus のインストールとは別に行う必要があります。インストールファイル AntennaMagusLM.msi は Antenna Magus ウェブサイトまたは Antenna Magus DVD で入手できます。FLM のインストールに .NET framework は必要ありません。

FLM のインストールは、インストールファイル AntennaMagusLM.msi を実行し、画面の指示に従って進めます。完了後、FLM を起動します。

ライセンスサーバー用のライセンスは、サーバーのホスト情報を AET に送付して取得します。または、フローティングライセンスのキーを入力してインターネット経由で自動取得します。可能であれば後者の方法で自動取得することをおすすめします。

ライセンスの自動取得（要インターネット接続）

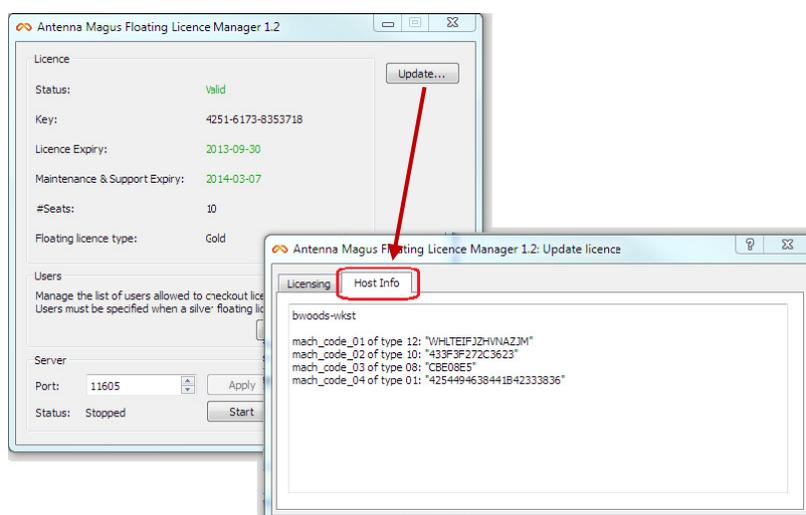
FLM を起動し、[Update]をクリックして Update licence ダイアログを開きます。Licence key 欄に 15 桁のフローティングライセンスキーを入力し、[Download]をクリックします。キーは下図に示すようにハイフン付きで入力してください。



Antenna Magus は、入力したキー情報に基づきインターネット越しにライセンスファイルを要求し、取得したライセンス情報を表示します。情報を確認して[Apply]をクリックし、取得したライセンスを適用します。さらに FLM ダイアログで[Start]をクリックし、ライセンスサービスを開始します。

ライセンスの手動取得（インターネット接続無し）

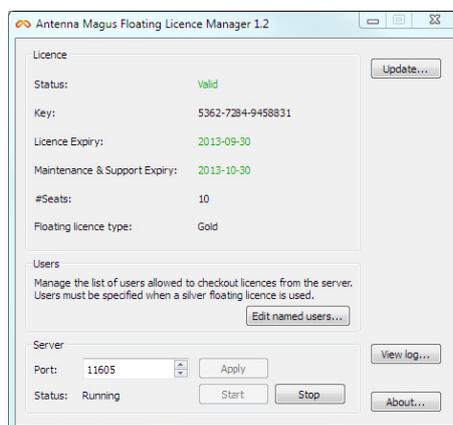
インターネット環境が無い場合は、ライセンスサーバーのホスト情報を AET に送り、ライセンスファイルを取得します。ホスト情報は、FLM を起動して[Update]をクリックすると、Host Info タブに表示します（下図）。表示されているテキスト情報をコピーしてメールに添付してください：



AET は、送られたホスト情報を基にフローティングライセンスサーバーのライセンスファイルを送付します。FLM を起動し[Update]をクリック、Licencing タブを開きます。[Browse]をクリックし、送付されたライセンスファイルを指定します。画面に表示されるライセンスファイルの情報を確認し、[Apply]をクリックして適用します。

Antenna Magus フローティングライセンスの運用

FLM のメインビューでライセンスステータスの確認と制御ができます（下図）。ライセンスサービスが開始した後は、FLM を閉じてかまいません。FLM を閉じてライセンスサービスは動作を継続します。



ダイアログの[Start] / [Stop] でライセンスサービスのオンとオフの切り替えができます。ライセンスサーバーがクライアントと通信するポートはいつでも変更可能です。

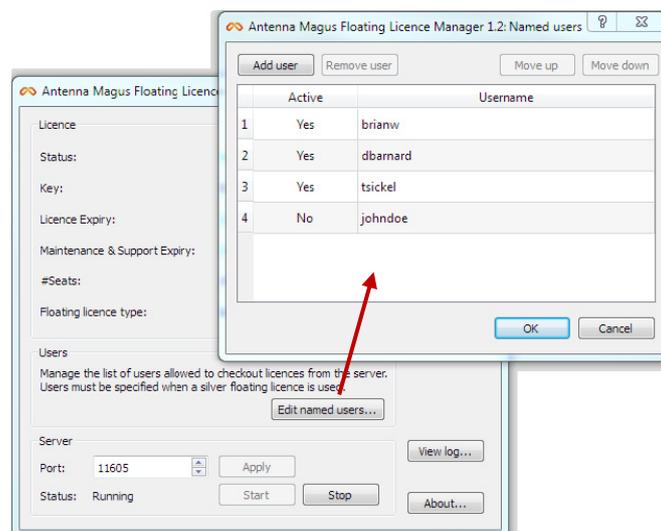
設定の変更は [Apply] をクリックします。[View log] をクリックすると、フローティングライセンスネットワークのログを出力します。ログにはフローティングライセンスの使用状況の他、システムのエラーや警告も記載されます。

注: フローティングライセンスのホストマシンにおける OS のコンフィギュレーションによっては、ファイアウォールやセキュリティソフトウェアの設定で、ライセンスサービスの通信のためのポートを指定する必要があります。

Silver フローティングライセンスでは、サーバーを開始する前に、ユーザー名のリストを作成する必要があります。ユーザーの管理については次項に説明します。

ユーザーリストの管理 (Silver フローティングライセンス)

Silver フローティングライセンスでは、ライセンスサーバーを開始する前に、ライセンスへのアクセス権を持つユーザー名のリストを作成する必要があります (未設定の場合はエラーになります)。ユーザーリストは、[Edit named users...]をクリックして開きます (下図) :



ユーザーの登録は、[Add user] をクリックし、Windows ログイン名を入力します。登録するユーザーの数に制限はありませんが、ライセンスにアクセスできるのは Active 欄が Yes のユーザーのみです。ユーザーを選択し [Move up] / [Move down] ボタンで並べ替えて Active ステータスを変更します (上図の例では、最初の 3 ユーザーが Active になる)。

ユーザーを削除するには、選択して[Remove user] をクリックします。ユーザーの活動はログで確認できます。トラブルシューティングや問題の特定に役立ちます。

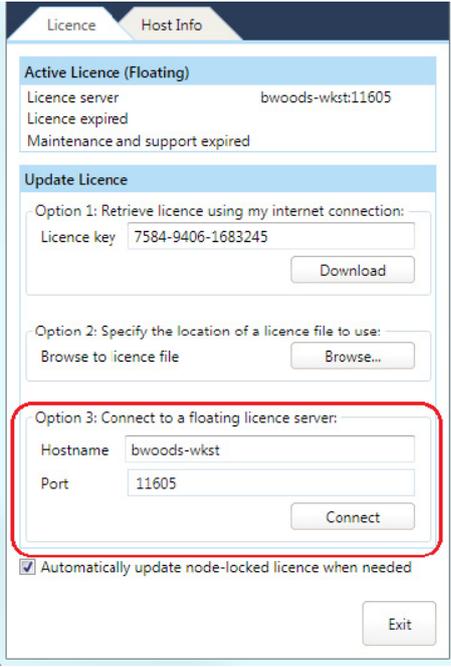
リストを変更した場合は FLM の再起動が必要です。なお Gold フローティングライセンスでは、ユーザーリストはライセンスとライセンスサービスに何の影響も及ぼしません。

クライアントマシンへの Antenna Magus インストール

Antenna Magus をインストールする前に、ホストマシンでフローティングライセンスサーバーが動作している必要があります。また、インストールした Antenna Magus の起動時、クライアントマシンはホストマシンに LAN 経由で接続している必要があります。

クライアントマシンに Antenna Magus をインストールするには、クライアントマシンでインストールファイルを実行し、画面の指示に従います。ライセンス情報として、“Option 3: Connect to a floating licence server” にライセンスサーバーのホスト名とポート番号を入力します（ポート番号は FLM で変更できます。これについては後述します）。

[Connect]をクリックします。Antenna Magus がライセンスホストに接続し、ライセンス情報を取得します。この手続きは、起動時のほか、Antenna Magus の動作中に繰り返し行われます。接続エラーやライセンスエラー、またはホストが停止すると、ライセンスダイアログが開き、問題を表示します。



Licence Host Info

Active Licence (Floating)

Licence server bwoods-wkst:11605

Licence expired

Maintenance and support expired

Update Licence

Option 1: Retrieve licence using my internet connection:

Licence key 7584-9406-1683245

Download

Option 2: Specify the location of a licence file to use:

Browse to licence file

Browse...

Option 3: Connect to a floating licence server:

Hostname bwoods-wkst

Port 11605

Connect

Automatically update node-locked licence when needed

Exit

注：マシンコンフィギュレーションのパーミッション設定によっては、ファイアウォールやその他のセキュリティ管理ツールでポート（フローティングライセンスのホストとクライアントが通信を行うポート）を除外する手続きが必要になります。

3 追加情報

3.1 Antenna Magus の更新

Antenna Magus は旧バージョンから新バージョンに更新できます。更新ファイルは Antenna Magus のウェブサイト (www.antennamagus.com) で入手できます。更新を見逃した場合は、最新のファイルをインストールする前にその更新ファイルをインストールするか、または Antenna Magus をアンインストールして最新バージョンのフルインストールを実行します。

PC がインターネットに接続し、保守とサポート契約が有効であれば、更新で問題が生じることはまずありません。問題が生じた場合は AET にお問い合わせください。

インターネットに接続していない場合は、保守とサポート契約のステータスチェックをオンラインで行うことができないため、失効がレポートされる可能性があります。それが誤りである場合は AET に連絡する必要があります。ライセンス更新ファイルを受け取り、それをインストールして更新を実行できます。

フローティングライセンスの場合は、FLM を定期的に再インストールする必要があります。更新が行われないとクライアントマシンがエラーを出力します。新しいバージョンの FLM は、Antenna Magus のウェブサイト (www.antennamagus.com) からダウンロードしてインストールします。インストールを行う前に、フローティングライセンスサービスを停止する必要があります。

3.2 新しい PC にライセンスを移行する

Antenna Magus を新しい PC にインストールする場合は、その旨を AET に連絡してください。実際のインストール作業は、AET からの連絡を待って行います。インストールは通常の手順で行います。元の PC では Antenna Magus を使用できなくなります。

3.3 ライセンスの定期更新

セキュリティ上の理由から、Antenna Magus ライセンスは一定期間ごとに失効し、Antenna Magus サーバーから新しいライセンスを受け取る仕組みになっています。インターネットに接続していないなどの理由でこの仕組みが働かない場合は、その都度 AET に連絡し、新しいライセンスファイルを受け取る必要があります。Antenna Magus には失効の 2 週間前に通知する機能があります。

3.4 MD5 チェックサムとは

ダウンロードしたファイルが何らかの理由で壊れることがあります。ダウンロードマネージャがファイルの破損を検出できない場合に、MD5 チェックサムを使用してこれをクイックチェックすることができます。

ダウンロードページに記載されている MD5 チェックサムと、ダウンロードしたファイルのそれと比較し、相違がある場合は、破損ファイルを削除してダウンロードを再実行してください。

MD5 チェックサムは、Total Commander などの著名ツールに組み込まれている機能です。下記のツールでも利用できます：

<http://www.fastsum.com/>

<http://www.fourmilab.ch/md5/>

<http://www.toast442.org/md5/>

<http://www.pc-tools.net/win32/md5sums/>

3.5 その他のツールとオプション

Antenna Magus ライセンスの種類とオプションによっては、追加のツールをインストールします。そのオプションを実際に利用する場合以外は、インストールの必要はありません。

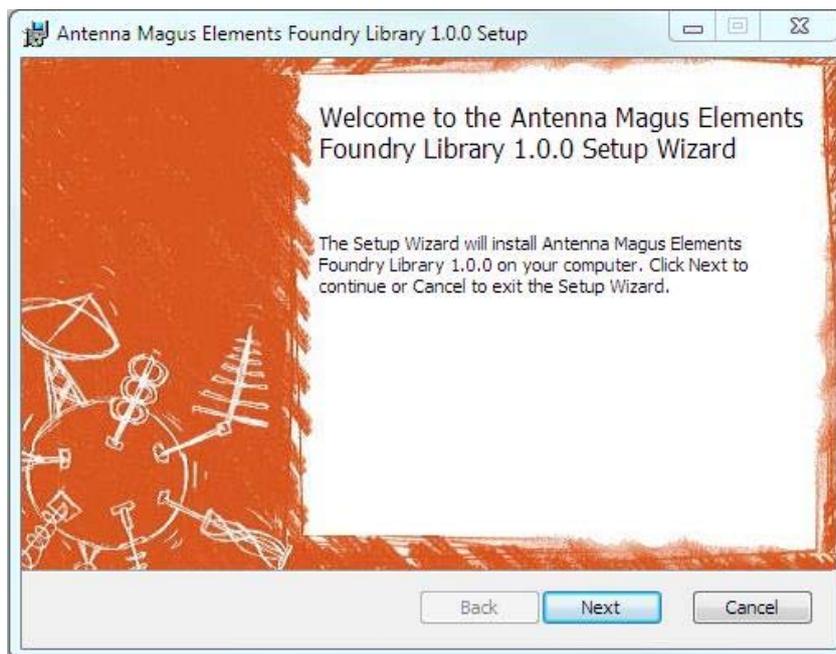
AWR Design Environment との統合

AWR Design Environment にモデルをエクスポートすると、拡張子*.am-emp ファイルが生成されます。このファイルには、AWR Design Environment プロジェクトを作成するのに必要なすべての情報が含まれています。

AWR Design Environment エクスポートは、AWR エクスポートオプションが付いた Antenna Magus で行うことができます。ただし*.am-emp 形式から*.emp 形式に変換するためには、下記が必要です：

- 変換を行う PC に AWR Design Environment がインストールされ、ライセンスされていること
- 同じく Antenna Magus Elements Foundry Library がインストールされていること

上記の Antenna Magus Elements Foundry Library は、Antenna Magus ウェブサイトで入手できます。また、Antenna Magus インストール DVD にも収納されています。



Antenna Magus Elements Foundry Library のインストールにより、拡張子*.am-emp はファイル変換ユーティリティに関連付けられます。以降、*.am-emp ファイルをダブルクリックすると*emp ファイルに自動変換され、ライセンスが有効であれば AWR Design Environment でプロジェクトが開きます。

Antenna Magus Elements Foundry Library をインストールすると、上記の変換ユーティリティのほか、Antenna Magus のモデルエレメントを含む AWR Design Environment PDK もインストールされます。このモデルエレメントは、AWR Design Environment でアンテナモデルを使用する場合に必要です。PDK のモデルエレメントは更新が必要で、AWR Design Environment プロジェクト開始時に、更新または拡張を要請するプロンプトを定期的に表示します。更新するには、新しいバージョンの Antenna Magus Elements Foundry Library をインストールします。更新により、Antenna Magus プロジェクトが AWR Design Environment で正常に動作します。

お問い合わせ

ご不明の点は AET にお問い合わせください（support@aetjapan.com）。